

経尿道的前立腺切除術クリニカルパス（入院計画表）

様

日付	/	/		/	/	/	/
経過	手術前日	手術当日		手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日～5日目
		術前	術後				
治療処置	身長・体重測定を行います。  今までの病歴・連絡先をお聞きします。  常用薬の確認をさせていただきます。   弾性ストッキングのサイズと体圧測定を行います。	弾性ストッキングを履きます。  義歯・めがね等ははずしてください。	持続点滴を行います。夕食後より抗生剤の内服が始まります。  尿管の管から膀胱内を持続的に洗浄します。   太ももにテープで医師が尿管を固定します。  血圧・脈拍・体温は適宜測定します。 	止血剤の点滴を行います。  朝6時ごろ採血を行います。   尿管からの洗浄は回診時の医師の指示で終了します。  回診時医師にて尿管の固定をはずします。  血圧・体温・脈拍は適宜測定します。 	血圧・脈拍・体温は適宜測定します。  点滴終了後、針を抜きます。   	医師の指示により適宜採血を行います。 	手術後4～5日目に退院となります。
活動	制限はありません。 	手術着に着替えて、手術室に車椅子又は歩行で移動します。 	<b>ベッド上安静です。太ももに管を固定した足は安静が解除されるまでは曲げないでください。足首は動かして下さい。固定していない足は曲げたりして下さい</b>	回診後安静が解除されます。歩行時ふらつきに注意して下さい。初回歩行時は看護師が付き添います。病院内歩行ができます。	病院内歩行ができます。 		
食事	夕食の後は絶食です。 	<b>朝より絶食です。水分は手術3時間前までです。</b>  医師から服用許可されている常用薬は、飲んでください。 	帰室後から水分をとることが出来ます。夕食から食事をすることが出来ます。食事の際はベッドの頭側をあげて食べていただきます。看護師が準備しますので、それまでお待ち下さい。 	朝食は、前日の夕食と同様に準備させていただきます。  昼食からは普段通り食事して下さい。			
排泄			尿管が入っています。 			医師が回診時、尿管を抜きます。(1～2日前後しまその後は尿カップで採尿して採尿袋に入れてください。  出血しやすい状態ですので、排便時できるだけ力まないようにして下さい。 	
清潔	入浴ができます。 	起床後洗面を行ってください。 	夕食後、ベッド上で歯磨きを行っていただきます。 	温かいタオルで体を拭きます。 		尿管が抜けたら、シャワー浴ができます。  入浴ができます。 	
説明・指導	常用薬のある方は、お薬手帳と服用されているお薬をお持ちください。  入院後医師より手術についての説明があります。ご家族の方も一緒にお聞きください。医師からの説明後、手術の説明書・承諾書に署名の上、提出してください。  <b>T字帯またはおむつ1枚、薬のみ又は曲がるストローを準備して下さい</b>	ご家族の方は、( )時頃までに病室にお越しください。手術中は病室でお待ち下さい。	手術後、医師より手術の説明がありますそれまでお待ちください。  手術翌日までは自ら起き上がらないでください。寝返りをする事は出来ますので行ってください。  尿意、痛みが強い場合は、看護師にお知らせください。 	尿管はひっぱらないように気を付けてください。  尿袋は、膀胱より下になるようにお持ちください。  		しばらく尿に血液が混じりますが、心配ありません。水分を多めに取ってください。  適度に安静をしていてください。 	退院指導：長時間の入浴やアルコール、刺激物の摂取はやめましょう。次回受診日までは、自転車やバイクに乗らないでください。

状況に応じ予定が変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、スタッフにお尋ねください。

一宮市立市民病院 担当医：

担当看護師：

パスID：URO009

H30年9月改訂